

中和田地区大規模雨水処理施設整備事業計画

(様式1)

項 目	内 容 ・ 施 策 等
選定理由	<p>本計画の対象とする中和田地区は、住宅密集地と緑地が共存している地域であり、保育園、小中学校、公園などが多数点在する地区である。</p> <p>中和田地区は、本市の雨水整備目標水準である1時間当たり約50mmに対して、既存幹線の排水能力が不足しており、浸水実績が発生している。直近では、平成26年10月の台風18号において、浸水被害が発生している。</p> <p>加えて、中和田地区を流れる既存幹線は、雨水整備目標水準の降雨に対して50～70%程度の排水能力のため、約100軒を超える家屋が浸水する懸念がある。そのため、浸水時の生命の保護及び都市機能の確保、個人財産の保護の観点から、早急な浸水対策を計画的に実施する必要性が高い地区である。</p> <p>よって、既存幹線の能力不足解消に向けて、計画的・集中的に雨水幹線の整備を推進するため、大規模雨水処理施設整備事業を適用する。</p> <p>なお当該事業は、「社会資本整備総合交付金要綱」通常の下水道事業に該当する。</p>
整備目標	<p>① 本計画における対象降雨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本計画における対象降雨：47.0mm/hr</li> <li>・ 目標とする理由：ハード整備による整備水準のため</li> <li>・ ハード整備による整備水準の目標：高地区47.0mm/hr（5年確率降雨）</li> </ul> <p>②目標設定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>i) 生命の保護の観点：床上浸水の防止</li> <li>ii) 都市機能の確保の観点：交通の支障となる道路冠水の防止</li> <li>iii) 個人財産の保護の観点：家屋浸水の防止</li> <li>iv) その他：特になし</li> </ul> <p>③ハード対策，ソフト対策及び自助の役割分担について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>i) ハード対策 <ul style="list-style-type: none"> <li>施設整備により高地区 47.0mm/hr の降雨において浸水被害を防止することを目的とする。</li> </ul> </li> <li>ii) ソフト対策及び自助 <ul style="list-style-type: none"> <li>施設整備で対象とする降雨量を上回る降雨において、下水道管理者による情報提供、地域住民等による土のう設置など、それぞれの主体が対策を実施することにより、被害を出来るだけ小さくする。</li> </ul> </li> </ul>

項目	内容・施策等			
内水ハザードマップ策定状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>有</b> (平成26年3月策定済み)</li> <li>・ 策定予定</li> </ul>			
主な事業内容	公助	ハード対策	下水道管理者	雨水管きよの整備 延長 2340m
			下水道管理者以外	特になし
		ソフト対策	下水道管理者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管路清掃・内水ハザードマップの提供</li> <li>・ インターネット等による雨量情報の提供</li> </ul>
			下水道管理者以外	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インターネット等による雨量、河川水位の情報提供 (総務局緊急対策課、道路局河川企画課)</li> <li>・ 電子メールによる河川水位上昇時や降雨の警報・注意報発表時の情報配信 (総務局緊急対策課)</li> <li>・ 土のう設置に対する支援 (泉土木事務所)</li> </ul>
	自助	ハード対策		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土のう配備</li> </ul>
		ソフト対策		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道路雨水ますの清掃</li> <li>・ ハザードマップによる自助・共助促進</li> </ul>

備考) 事業内容については主な施策について具体的な実施数量を記述

また、下水道管理者以外が行う施策については、道路管理者など実施主体、制度要綱等を具体的に記述

\* 下水道浸水被害軽減総合事業に該当する場合、既存の施設調書を別途添付すること

#### 年度計画 (百万円)

地区	名称	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	計
中和田地区	雨水管きよ	1300	600	1100	400	0	0	3400
	取水管きよ	0	0	0	0	50	150	200
合計	合計	1300	600	1100	400	50	150	3600

備考) 事業内容に位置づけた施設について年割額 (事業費) を記述。

整備済のものは含めない。

項 目	内 容 ・ 施 策 等
整備効果	<p data-bbox="336 264 576 293">&lt;事業評価の内容&gt;</p> <p data-bbox="336 309 762 338">被害額：3900百万円が削減される。</p> <p data-bbox="336 353 496 383">B/C：1.15</p>
放流先河川との調整状況	<p data-bbox="336 465 1410 539">本事業は、既存幹線の排水能力不足を補う雨水幹線整備であり、放流先河川の許容放流量との整合はとれている。</p>
その他	—